



みんなで考えるこれからの学校施設

「小学校施設整備指針」及び「中学校施設整備指針」の改訂について



平成13年10月
文部科学省

● 「小学校施設整備指針」・「中学校施設整備指針」を改訂しました

文部科学省では、平成13年3月に「小学校施設整備指針」及び「中学校施設整備指針」を改訂しました。

改訂にあたっては、学習指導要領の改訂による新教育課程への対応や、旧整備指針策定（平成4年）後の学校施設を取り巻く新たな課題への対応を踏まえ、その内容の充実・見直しを図りました。

学習指導要領の改訂による 新教育課程への対応

- 完全学校週5日制の下での教育の推進
- 国際社会に生きる日本人としての資質の育成
- 中学校外国語科の必修化と聞く話す教育の重視
- 各教科及び「総合的な学習の時間」で体験的な学習、問題解決的な学習の充実
- 各学校が創意工夫を活かした教育活動を展開
- 中学校における選択学習の幅の一層の拡大
- コンピュータ等の情報手段の活用を一層推進

等

旧整備指針策定（平成4年）後の 学校施設を取り巻く新たな課題への対応

- 環境との共生等環境を考慮した学校施設づくり
- 学校施設の複合化及び高層化への対応
- 地域と連携した学校施設づくり
- 中高一貫教育校における施設づくり
- 学校施設のバリアフリー化の推進
- 施設の安全性の向上、防犯対策の充実等安全な学校施設づくり

等

学校施設整備指針とは…

「学校施設整備指針」は、教育内容、教育方法等の多様化など、学校教育を進める上で必要な施設機能を確保するために、学校施設の計画及び設計において必要となる、基本的な考え方や留意事項を示したものです。

学校施設整備指針としては、各学校種別ごとに「幼稚園施設整備指針（平成5年3月）」、「小学校施設整備指針（平成4年3月策定、平成13年3月改訂）」、「中学校施設整備指針（平成4年3月策定、平成13年3月改訂）」、「高等学校施設整備指針（平成6年3月）」、「盲学校・聾学校及び養護学校設備整備指針（平成8年1月策定、平成11年4月一部改正）」があり、今回改訂を行った「小学校施設整備指針」及び「中学校施設整備指針」以外の学校設備整備指針についても、今後順次改訂していくこととしています。

文部科学省では、教育委員会等の学校の設置者に対してこの「学校設備整備指針」を提示しており、各設置者においてこの指針を活用し、それぞれの創意工夫の下に特色ある学校施設の整備が促進されることを期待しています。

小学校施設整備指針

中学校施設整備指針

文部科学省教育施設課編

●学校施設について考えよう

学校施設は、子どもたちが学習し、生活する場であることはもちろん、今後は、地域の人材の受け入れや、地域の高齢者との交流、複合化による社会教育施設や高齢者福祉施設等との有機的な連携など、地域コミュニティの拠点として整備していくことが求められています。

また、新しい「小学校施設整備指針」及び「中学校施設整備指針」では、施設整備の企画の段階から、学校・家庭・地域等の参画により総合的に学校施設を計画することの重要性についても記述しています。

このことから、文部科学省では、学校を利用する人に、今後は普段から学校施設についても関心をもっていただくことが大切であると考え、「小学校施設整備指針」及び「中学校施設整備指針」の今回の主な改訂内容について、分かりやすく解説したこのパンフレットを作成しました。

学校施設計画への学校・家庭・地域の参画 ～新潟県聖籠町での事例から～

新潟県聖籠町では、平成13年3月、町内の2中学校の統合により誕生した新しい中学校「聖籠町立聖籠中学校」が完成しました。

中学校の統合計画の当初から町民や保護者に対して座談会を開き、住民の合意のもとに統合中学校の建設計画がスタートしました。

平成10年度には、文部科学省より「文教施設のインテリジェント化に関するパイロット・モデル研究」の指定を受け、学識経験者、町内学校の教職員、住民、保護者の代表などで構成する「研究協議会」が設けられ、教職員や生徒からのヒアリングやアンケートでの意見の聴取、説明会での住民への経過報告や質疑など、幅広い意見の収集や住民に対する情報の提供を行い、学校・家庭・地域が一体となって建設計画が進められました。



教職員や生徒など、関係者を交えての打ち合わせ風景

●新しい「小学校施設整備指針」・「中学校施設整備指針」の概要と改訂のポイント

「小学校施設整備指針」及び「中学校施設整備指針」では、第1章「総則」として、学校施設整備の基本的方針、学校施設整備の課題への対応、学校施設整備の基本的留意事項を示し、第2章～第8章として、学校施設の計画・設計の各段階における留意事項を示しています。

特に、今回の改訂で新たに追加した「**学校施設整備の課題への対応（第1章第2節）**」では、社会状況の変化や教育内容等の変化に対応した施設整備の方策を示しており、これからの学校施設は、これらの観点を踏まえ、それぞれの創意工夫の下に、特色ある施設整備を進めることが重要であると言えます。

「小学校施設整備指針」・「中学校施設整備指針」の概要と主な改訂のポイント

第1章 総則

第1節 学校施設整備の基本的方針

- 高機能かつ多機能で変化に対応し得る弾力的な施設環境の整備
- 健康的かつ安全で豊かな施設環境の確保
- 地域の生涯学習やまちづくりの核としての施設の整備

改訂のポイント：情報化への対応、環境への配慮、高齢者福祉施設との連携等の今日的課題に対応した内容を盛り込んでいます。

第2節 学校施設整備の課題への対応

- 子どもたちの主体的な活動を支援する施設整備
- 安全でゆとりと潤いのある施設整備
- 地域と連携した施設整備

改訂のポイント：第1節の基本的方針を受けの形で新たな節を追加しています。

第3節 学校施設整備の基本的留意事項

- 総合的・長期的な計画の必要性
- 施設機能の設定
- 計画的な整備の実施
- 長期間有効に使うための施設整備の実施
- 関係者の参画と理解・合意の形成
- 地域の諸施設との有機的な連携
- 整備期間中の学習・生活環境の確保

改訂のポイント：長期間有効に使うための様々な計画、企画段階からの関係者の参画の必要性等の今日的課題に対応した内容を盛り込んでいます。

学校施設の計画・設計の各段階における留意事項

(施設計画・平面計画・各室計画・詳細設計・屋外計画・構造設計・設備設計)

改訂のポイント：多様な学習内容・学習形態への弾力的対応、総合的な学習の時間における対応、外国人指導助手（ALT）や学校支援ボランティア等の控室の計画、安全・防犯面への対応、室内空気汚染対策、高層化・複合化への対応、バリアフリー対策等の今日的課題に対応した内容の見直しを図っています。

子どもたちの主体的な活動を支援する施設整備

●多様な学習形態、弾力的な集団による活動を可能とする施設



教室と連続したオープンな多目的スペース
(東京都・武蔵野市立千川小学校)



階段踊り場を利用して発表が行える多目的スペース
(埼玉県・加須市立加須南小学校)

●情報環境の充実



インターネットで情報収集しながらの学習が可能な「メディア」と呼ばれる多目的スペース
(富山県・福光町立吉江中学校)

●国際理解の推進のための施設



余裕教室を活用して整備された国際理解室
(東京都・大田区立蒲田小学校)

●総合的な学習の推進のための施設



図書やコンピュータ等、様々なメディアのためのスペースや、読書スペースと一体的に設けられた多目的なホール
(千葉県・市川市立妙典小学校)

●中高一貫教育校における施設



図書館



多目的スペース

併設型の中高一貫教育校において、図書館、音楽教室、家庭教室、美術教室、技術教室、視聴覚教室、多目的スペースを共用し、効率的な利用が図られている。

また、職員室も共用で、教職員の間は教科別となっているため、中高間での交流が取り易くなっている。

(岡山県・岡山市立岡山後楽館中学校・高等学校)



体験学習の場として理科教室に隣接して設けられた屋上庭園
(東京都・武蔵野市立千川小学校)

安全でゆとりと潤いのある施設整備

●生活の場としての施設



木の質感を活かした校舎
(福島県・榎倉町立社川小学校)



潤いのある屋外空間
(広島県・広島市立
矢野南小学校)



「デン」と呼ばれる子どもの隠れ家的スペース
(富山県・利賀村立利賀小学校)

●環境との共生



自然の地形を活かして建てられた校舎
(福島県・榎倉町立社川小学校)

●施設のバリアフリー対応



昇降口に設置されたスロープと手摺
(東京都・大田区立大森第三中学校)



ビオトープや太陽光発電設備を備えたエコスクール
(愛知県・瀬戸市立品野台小学校)

●カウンセリングの充実のための施設



校舎内に整備されたカウンセリングルーム
(東京都・大田区立大森第三中学校)

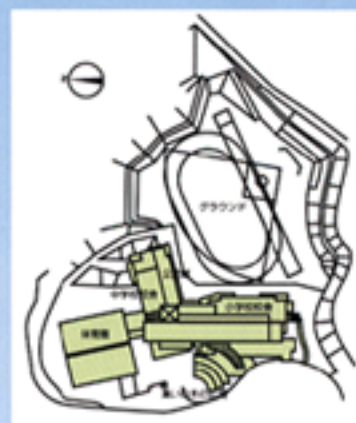
●安全・防犯への対応



校務センター(職員室)に設置された防犯監視システム
(東京都・武蔵野市立千川小学校)

地域と連携した施設整備

●学校・家庭・地域との連携（富山県・利賀村立利賀小学校・中学校）



配置図

地域の生涯学習の拠点として整備された小・中学校、公民館等の複合施設「アーバス」



公民館の研修室で行なわれる地域住民のための生花教室

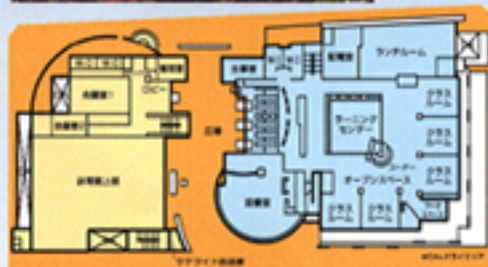
公民館のホールを利用した、生徒の参加行事



●学校開放のための施設・環境（東京都・武蔵野市立千川小学校）



当初から学校開放を想定して設計された小学校
開放部分がまとめて配置され、別の入口を備えている

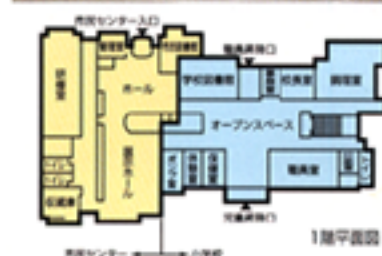


1階平面図：左側に開放部分がまとめられている。



生涯学習施設として、地域に開放できる講堂や和室を備えている

●複合化への対応（青森県・青森市立古川小学校）



小学校と市民センターの複合施設
建物内で相互に行き来ができ、積極的に施設の相互利用を図っている



学校の図画工作教室を活用した市民センター主催の版画教室

市民センターの和室を利用した高齢者との交流活動



文部科学省における小・中学校施設に関する手引き書・報告書

生活科のための施設・環境づくり (平成6年1月)

生活科の導入に対応する施設整備上の基本的考え方や方策、各地の学校における生活科のための施設整備の取り組み状況等をまとめた施設整備の手引き書

発行：株式会社ぎょうせい



外国語教育のための施設・環境づくり (平成6年3月)

外国語教育の改善に対応する施設整備上の基本的考え方や方策、外国語教育の主要な学習場面及び学習形態並びにそれらに対応する機能を備えた施設の例、外国語教育のための施設整備上のチェックポイント等をまとめた施設整備の手引き書

発行：株式会社ぎょうせい



学校開放のための施設・環境づくり (平成7年10月)

学校施設の開放に対応する施設整備上の基本的考え方や方策、各地の学校における学校開放のための施設整備の取り組み状況等をまとめた施設整備の手引き書

発行：社団法人文教施設協会



複合化及び高層化に伴う 学校施設の計画・設計上の配慮について (平成9年10月)

学校施設の複合化・高層化に伴う諸課題に対応する計画・設計上の基本的考え方や留意点、各地の複合化・高層化された学校の施設整備事例等を示した報告書
(ホームページでご覧になれます)



高齢者との連携を進める 学校施設の整備について (平成11年6月)

高齢者との交流の重要性と、そのための学校施設整備の必要性、学校施設において高齢者との交流を行なう際の施設整備の留意事項、学校と高齢者施設の複合化について留意事項、高齢者との連携を進める学校施設のイメージ等を示した報告書(ホームページでご覧になれます)



新しい時代に対応した 学校図書館の施設・環境づくり (平成13年3月)

これからの学校図書館が目指すべき「メディアセンター」としての役割の重要性と学校図書館が果たす役割、管理運営体制の重要性、学校図書館に求められる機能とその構築方策、学校図書館の計画・設計上の留意点、既存図書館を再生する際の方策、学校図書館の地域開放についての留意点等をまとめた施設整備の手引き書

発行：社団法人文教施設協会



本パンフレットに関する問い合わせ先

文部科学省大臣官房文教施設部施設企画課

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2

TEL:03-5253-4111

※「小学校施設整備指針」及び「中学校施設整備指針」、上記の報告書は文部科学省のホームページでご覧いただけます。

<http://www.mext.go.jp>